

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年11月13日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年11月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【非常用窒素ガス分離装置の試運転時における弁の誤操作について】 非常用窒素ガス分離装置の点検終了に伴う試運転時に、供給元弁の誤操作により、2, 3号機の窒素封入量の変動した。 なお、原子炉格納容器・圧力容器の圧力へ影響はなかった。	G II